

来園者状況

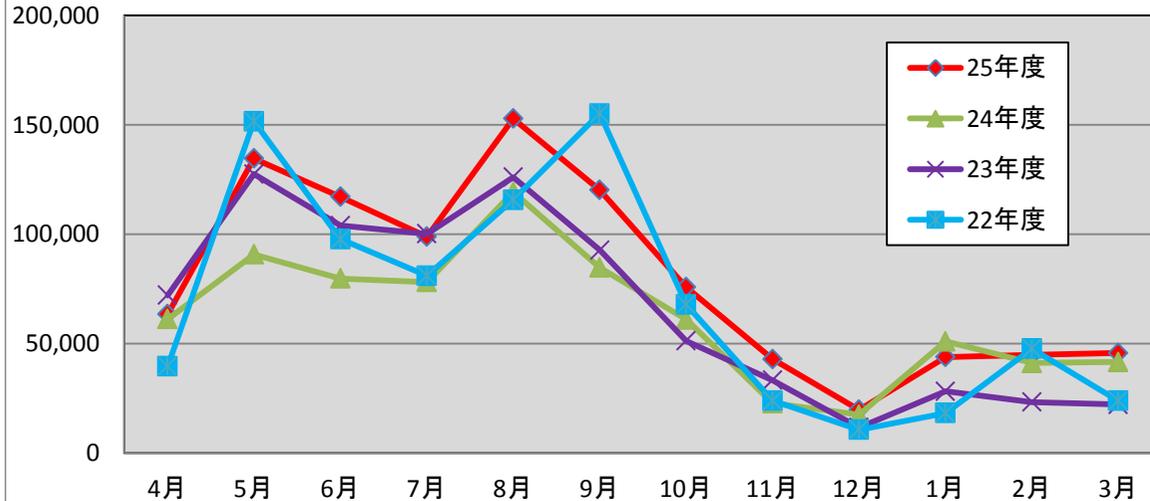
◆月別合計入園者数比較 ※夜間、後納分を含む。

月計	25年度	前年度比	24年度	23年度	22年度
4月	63,370	103.5%	61,201	72,066	39,570
5月	134,584	148.4%	90,717	127,432	151,529
6月	117,092	146.9%	79,708	103,931	97,718
7月	98,812	126.6%	78,076	100,141	80,939
8月	152,823	128.2%	119,222	126,030	115,635
9月	120,151	141.8%	84,731	92,733	155,072
10月	75,758	124.3%	60,943	51,146	67,797
11月	42,884	188.6%	22,735	33,220	23,888
12月	19,729	113.5%	17,388	11,613	10,588
1月	43,829	86.0%	50,974	28,127	18,255
2月	44,759	109.0%	41,065	23,202	47,634
3月	45,640	109.8%	41,561	22,113	23,794
合計	959,431	128.2%	748,321	791,754	832,419

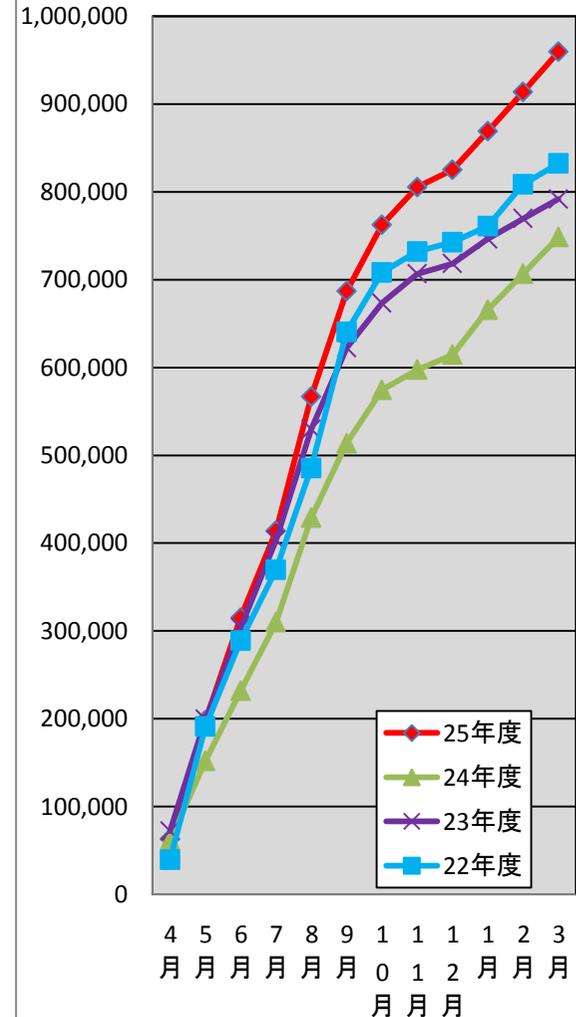
◆累積グラフ

累計	25年度	24年度	23年度	22年度
4月	63,370	61,201	72,066	39,570
5月	197,954	151,918	199,498	191,099
6月	315,046	231,626	303,429	288,817
7月	413,858	309,702	403,570	369,756
8月	566,681	428,924	529,600	485,391
9月	686,832	513,655	622,333	640,463
10月	762,590	574,598	673,479	708,260
11月	805,474	597,333	706,699	732,148
12月	825,203	614,721	718,312	742,736
1月	869,032	665,695	746,439	760,991
2月	913,791	706,760	769,641	808,625
3月	959,431	748,321	791,754	832,419
前年度比	128.2%	94.5%	95.1%	

月間合計来園者数



累計来園者数



経理状況

1 歳入 (単位：千円)

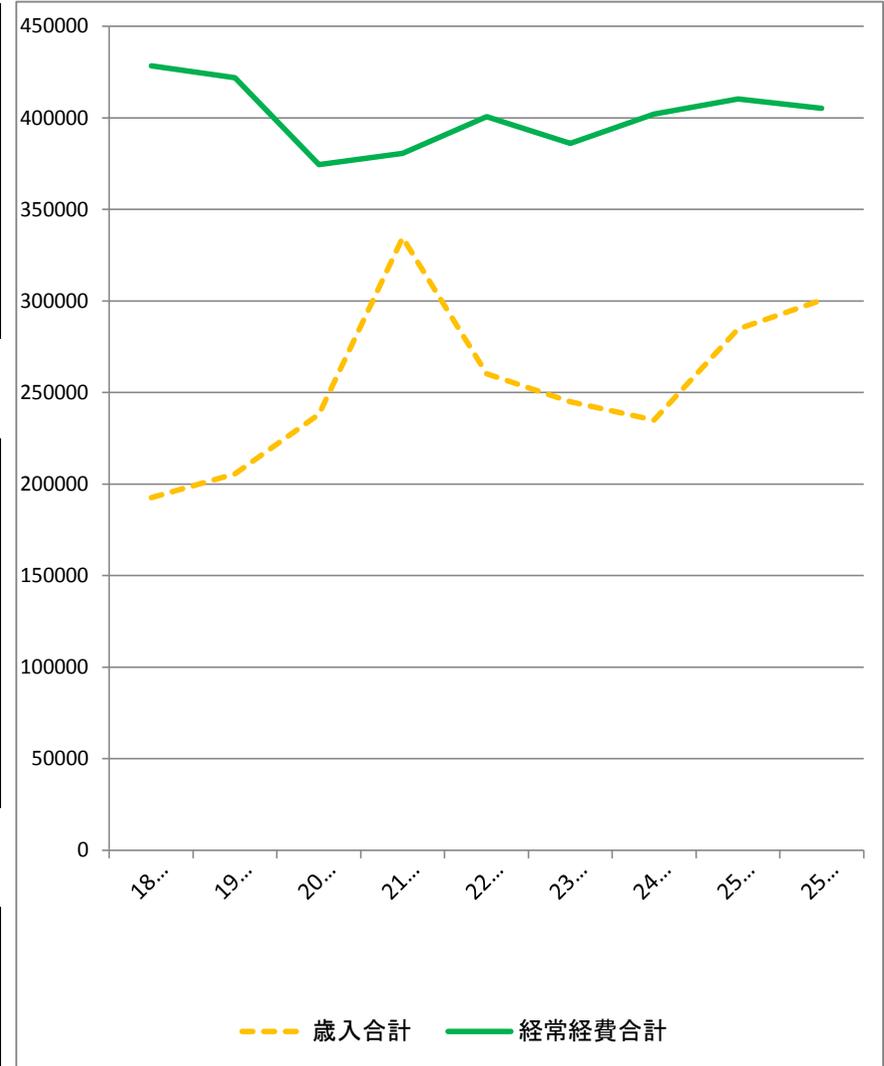
年度	18 (2006)	19 (2007)	20 (2008)	21 (2009)	22 (2010)	23 (2011)	24 (2012)	25 (2013) 予算	25 (2013) 決算 (見込)
	実績値								
入園料	163,002	167,018	191,258	274,494	214,254	213,890	192,335	238,233	252,154
広告料	298	1,945	2,213	1,748	1,901	800	2,568	2,726	1,956
寄附金	10	8,568	10,432	23,724	15,934	12,882	21,708	16,723	28,717
公園使用料	20,933	21,383	26,589	25,267	18,729	10,953	11,132	10,728	10,768
雑収入	8,322	6,661	7,563	9,311	9,486	6,477	7,281	16,312	6,903
歳入合計	192,565	205,575	238,055	334,544	260,304	245,002	235,024	284,722	300,498
前年度比	-	106.76%	115.80%	140.53%	77.81%	94.12%	95.93%	121.15%	127.86%

2 経常経費 (人件費・整備費を除く) (単位：千円)

年度	18 (2006)	19 (2007)	20 (2008)	21 (2009)	22 (2010)	23 (2011)	24 (2012)	25 (2013) 予算	25 (2013) 決算 (見込)
	実績値								
上下水道料	76,508	68,468	65,518	71,553	70,927	64,062	60,358	63,950	60,062
重油・灯油代等	58,836	76,530	51,010	45,082	55,699	64,012	60,241	72,288	58,551
電気・プロパン代	22,549	21,834	23,526	20,918	22,979	27,113	26,956	30,352	29,355
維持管理・委託費	213,647	199,131	183,932	190,633	196,549	171,192	193,249	186,826	195,348
エサ・薬品代	39,721	34,448	31,529	31,991	36,095	42,425	41,092	42,000	38,653
イベント・事務費	17,255	21,522	18,959	20,374	18,366	17,217	20,235	14,877	23,239
経常経費合計	428,516	421,933	374,474	380,551	400,615	386,021	402,131	410,293	405,208
前年度比	-	98.46%	88.75%	101.62%	105.27%	96.36%	104.17%	106.29%	100.77%

3 歳入－経常経費 (人件費・整備費を除く) (単位：千円)

年度	18 (2006)	19 (2007)	20 (2008)	21 (2009)	22 (2010)	23 (2011)	24 (2012)	25 (2013) 予算	25 (2013) 決算 (見込)
	実績値								
合計	△235,951	△216,358	△136,419	△46,007	△140,311	△141,019	△167,107	△125,571	△104,710
前年度比	-	91.70%	63.05%	33.72%	304.98%	100.50%	118.50%	89.05%	62.66%



※ 参考 (平成25年度決見)

人件費：314,075千円

整備費：393,549千円

平成25年度の主な行事

資料 1-3
第21回会議

●…新規事業

名称および日時	内 容
毎月第3水曜日 子育てサロン あおぞらinZOO	人形劇などを行う子育てサロン
4月20日 ● まるっばオープニングセレモニー	さまざまな動物の大きさや習性を遊具で遊びながら体感できる遊具広場（Maruyama Zoo Kids Park：通称「まるっば」）をオープン
4月20日 ● ホッキョクグマツインズプールデビュー	2012年12月8日に生まれたホッキョクグマの双子が初めてプールに入る
4月21日 飼育の日	4月19日の飼育の日にちなんで、ドキドキ体験を多数実施
4月27日～5月6日（計10日間） 円山動物園春まつり	アジアゾーンオープン記念イベント、プロジェクトマップピング、キャラクターショーなど、5月5日は夜間開園
6月8日 カバと一緒に虫歯予防デー	歯の愛護週間にあわせ、カバと一緒に歯磨きキャンペーンを実施
6月15日 大人の一日飼育係	16歳以上対象。飼育体験・飼育員との懇談・園内動物病院体験等
6月22日～23日 第7回アースデイ円山動物園	円山動物園内を会場として「地球のことを考え行動する日」イベントを開催
7月1日～31日 動物愛護標語募集	園内動物科学館備え付けの用紙で募集（昭和40年度から実施）
7月11日～8月18日 第41回円山動物園幼児・児童動物園コンクール	札幌市内の幼児、小学校1年生～6年生を対象（昭和48年度から実施）
7月13日 ● ホッキョクグマツインズ初めての活魚	2012年12月8日に生まれたホッキョクグマの双子に初めて活魚を給餌
7月13日 ハーティナイト（障がい者夜の動物園特別招待）	障がいのある方を無料招待し、夜の動物園を楽しんでいただく内容。家族、介護者も無料招待
7月15日 氷のプレゼント	サル山のニホンザル、ホッキョクグマへ納涼のため氷をプレゼント（昭和60年度から実施）ホッキョクグマには魚のプレゼントも
7月19日 カルチャーナイト	カルチャーナイト2013参加施設として、開園時間を延長して午後9時00分まで開園
7月20日～8月31日までの土曜日及び8月15日～16日 夜の動物園（計9回）	夜の動物生態を観察するため開園時間を延長して午後9時00分まで開園（昭和58年度から実施）
7月25日～8月18日 ● しろくまカフェ	軽食、スイーツ、ドリンクを販売する人気のテレビ番組「しろくまカフェ」がオープン
7月27日、8月1日、4日、8日 夏の一日飼育係	市内小学校4年生～6年生を対象。募集各日22名（昭和44年度から実施）
7月28日～30日 Kids Zoo Town	小学生を対象とし、円山動物園の街で職業体験が出来る。飼育員等や警備などの仕事を体験し、ZOOという疑似通貨で給与をもらい園内で使うことができる。
8月1日～25日 夏の特別展示（わくわく虫ランド）	世界中のめずらしい虫たちを展示
8月5日～6日 ZOOナイトキャンプ	小学4～6年生を対象とした動物園での宿泊学習
8月15日～17日 ● マルヤマクラス期間限定ショップ	マルヤマクラスの人気スイーツを集めた期間限定ショップがオープン
8月18日 ● ポロロマルル命名式	2012年12月8日に生まれたホッキョクグマの双子ポロロとマルルの命名式を実施
9月8日 動物園ボランティアの日	国際ボランティア年の協賛事業として13年度より実施。ガイドのほかスタンプラリー等を実施
9月13日～23日 ● スネークアート展	は虫類をテーマにしたアート展を開催
9月16日 どうぶつ敬老の日	敬老の日にちなんで長寿動物に特別メニューを給餌（昭和42年より実施）

名称および日時	内 容
9月21日～23日 秋まつり	動物への秋の味覚の特別給餌、J A Z Zライブ、ドキドキ体験を多数実施
9月22日 秋夜の動物園	夜の動物生態を観察するため開園時間を延長して午後9時00分まで開園（秋の夜の動物園は、平成24年度から実施）
9月25日 動物慰霊祭	平成24年9月1日から平成25年8月31日までの1年間に当園で飼育展示中に死亡した動物の慰霊祭（昭和50年度から実施）
9月28日 フレフレZ00野菜贈呈式	市内児童会館の児童が収穫した野菜を動物園へ寄贈
9月28日 第41回幼児・児童動物画コンクール表彰式	7月11日～8月18日に応募のあった作品の中から3賞・金・銀・銅賞に選ばれた方への表彰
9月28日～10月27日 第41回円山動物園幼児・児童動物画コンクール入選作品展示	上記コンクール入選作品（3賞・金・銀・銅賞・佳作）を展示
10月5日～6日 キノコ展	身近に生息するキノコとその解説を展示
10月12日～14日 ●サイエンZ00	動物たちの不思議に関する実験や、子どもから大人まで楽しめる様々な実験を実施
11月1日～3月31日 ちびっこ福引大会	中学生以下を対象に、期間中2回来園すると福引に挑戦できる
11月1日～3月31日 ●年間パスポートキャンペーン	年間パスポート保持者を対象に、期間中2回来園すると景品に応募できる
12月1日～1月31日 千支の特別展示	巳年の2015年にちなんで、関連した動物を特集
12月21日、1月4日、3月16日 飼育員カフェ	お茶を提供しながらの飼育員によるトークセミナー
12月22日 ●冬夜の動物園	開園時間を20時まで延長（冬の夜の動物園は、平成25年度から実施）
12月23日 恋人たちのクリスマスナイトZ00	夫婦・カップルを対象に20組40名を夜の動物園に招待。
12月25日、27日 冬の一日飼育係	市内小学校4年生～6年生を対象。募集24名（昭和46年度から実施）
1月1日～3日 正月3が日入園料無料	新年を祝し、入園料を無料とする
1月1日～1月31日 冬休みわくわくクイズラリー	園内に設置されたクイズをめぐり、動物を学習できる
1月1日～3日 三が日縁起物配布	午年にちなんで、馬の蹄鉄と馬の毛しおりを各日1,000名に配布
1月5日 ちびっこもちつき体験	小学生以下を対象にもちつきを実施
1月5日 つきたてもちのお汁粉サービス	先着500名にお汁粉を無料サービス
1月12日 雪中ジャンボカルタ	雪の上で動物に関するジャンボカルタ大会を開催
2月2日 エコ豆まき	環境問題を題材にした寸劇とサル山への豆まき
2月5日～11日 円山動物園スノーフェスティバル	園内に氷の滑り台、雪像を設置、馬そりやスノーボード体験
2月8日 ファンタスティックナイトZ00	開園時間を20時まで延長
3月1日 ポロロマルルお別れ会	転出するホッキョクグマのポロロとマルルのお別れ会を実施
3月22日 円山動物園感謝デー	円山動物園に入園してくださった方々へのお礼・感謝を込めて、ドキドキ体験メニューの実施数を増やす他、飼育員によるトークセミナーを実施

平成 26 年度 予算等概要

(1) 歳入

(単位 千円)

科目	26 年度予算	25 年度予算	増減	備考
入園料	283,676	238,233	45,443	入園者 1,000,000 人
売店使用料	9,191	10,728	▲1,537	
傷病鳥獣保護費	630	630	0	道委託金
寄附金	19,233	16,723	2,510	
動物園整備費	—	10,000	▲10,000	まちづくり推進基金
広告料	1,938	2,726	▲788	バナー、入園券裏面、ネーミングライツ
その他	5,683	5,682	1	売店光熱水費等
合計	320,351	284,722	35,629	

(2) 歳出

(単位 千円)

小事業名	26 年度予算	25 年度予算	増減	備考
動物園運営管理費	504,405	487,592	16,813	
動物園運営管理費	502,905	484,692	18,213	
動物園経営費	486,379	476,692	9,687	
教育普及事業費	3,126	3,000	126	
壁面アート等事業費	8,400	0	8,400	
大型動物導入検討調査費	5,000	5,000	0	
野生動物復元事業費	1,500	2,900	▲1,400	
野生動物復元事業費	1,500	2,900	▲1,400	
動物園整備費	1,583,293	398,076	1,185,217	
動物園整備費	20,393	34,665	▲14,272	
園内小規模整備事業	20,393	24,665	▲4,272	①カンガルー館改修(11,536) ②こども動物園芝貼(1,346) ③動物科学館排水側溝改修(7,511)
野生復帰施設繁殖研究棟整備	0	10,000	▲10,000	
動物園基本計画事業費	1,562,900	363,411	1,199,489	
アフリカゾーン建設費	1,453,000	276,222	1,176,778	
サル山改修費	95,200	7,489	87,711	
モンキーハウス改修費	0	64,000	▲64,000	
新ホッキョクグマ館建設設計費	14,700	15,700	▲1,000	
合計	2,087,698	885,668	1,202,030	

参考 動物園経営費 [内訳]

(単位 千円)

年度	26 年(2014) 予算	25 年(2013) 予算
上下水道料	64,802	63,950
重油・灯油代等	68,769	72,288
電気・プロパン代	33,735	30,352
維持管理・委託費	191,296	186,826
エサ・薬品代	43,262	42,000
イベント・事務費	16,948	14,877
経常経費合計	418,812	410,293
前年度比	101.98%	106.29%
その他	67,567	66,399
動物園経営費合計	486,379	476,692

メモ

- 2 入園者目標数
100 万人（平成 25 年度から 4 万 1 千人増必要）
- 3 主な施設建設等について
（建設） アフリカゾーン建設（H25.11～H27.3）
（設計） サル山改修・新ホッキョクグマ館建設設計

平成26年度の主な行事(予定)

資料 2-2
第 21 回 会 議

●…新規事業

名称および日時	内 容
毎月第3水曜日 子育てサロン あおぞらinZOO	人形劇などを行う子育てサロン
4月19日 飼育の日	4月19日の飼育の日にちなんで、ドキドキ体験を多数実施
4月26日～5月6日(計11日間) 円山動物園春まつり	ホッキョクグマへの活魚給餌、キャラクターショー、〇×クイズなどイベントを多数実施
5月17日～18日 第8回アースデイ円山動物園	円山動物園内を会場として「地球のことを考え行動する日」イベントを開催
5月25日 ●草食デー	草食動物に普段は食べない野菜・果物を特別に給餌
6月1日 ●肉食デー	肉食動物に普段は食べない肉を特別に給餌
6月7日 ●似顔絵ワークショップ	札幌国際芸術祭2014 創造都市さっぽろ推進プログラム事業として実施。同作品群については、7月からアフリカゾーン建設工事の仮囲いに展示する壁面アート展の作品として展
6月7日 カバと一緒に虫歯予防デー	歯の愛護週間にあわせ、カバと一緒に歯磨きキャンペーンを実施
6月14日 大人の日飼育係	16歳以上対象。飼育体験・飼育員との懇談・園内動物病院体験等
6月22日 ●アフリカの文化を知る日	アフリカにすむ人々や動物の話やゲーム遊び、アフリカの食べ物の販売など
6月28日 ●エゾシカシンポジウム	エゾシカについて学び、食肉利用や人と動物のかかわりなどについて考える
7月1日～31日 動物愛護標語募集	園内動物科学館備え付けの用紙で募集(昭和40年度から実施)
7月7日～8月17日 第42回円山動物園幼児・児童動物園コンクール	札幌市内の幼児、小学校1年生～6年生を対象(昭和48年度から実施)
7月19日～9月28日 ●壁面アート展	札幌国際芸術祭2014 創造都市さっぽろ推進プログラム事業としてアフリカゾーン建設工事の仮囲いにアート展を実施
7月19日～8月30日までの土曜日及び8月14日～15日 夜の動物園(計9回)	夜の動物生態を観察するため開園時間を延長して午後9時00分まで開園(昭和58年度から実施)
7月19日 氷のプレゼント	サル山のニホンザル、ホッキョクグマへ納涼のため氷をプレゼント(昭和60年度から実施)ホッキョクグマには魚のプレゼントも
7月20日 ハーティナイト(障がい者夜の動物園特別招待)	障がいのある方を無料招待し、夜の動物園を楽しんでいただく内容。家族、介護者も無料招待
7月28日、8月1日、4日、5日 夏の日飼育係	市内小学校4年生～6年生を対象。募集各日22名(昭和44年度から実施)
8月1日～24日 夏の特別展示	夏休みにテーマを決めた特別展を実施
8月5日～6日 ZOOナイトキャンプ	小学4～6年生を対象とした動物園での宿泊学習
9月7日 動物園ボランティアの日	国際ボランティア年の協賛事業として13年度より実施。ガイドのほかスタンプラリー等を実施
9月13日～15日 秋まつり	動物への秋の味覚の特別給餌、JAZZライブ、ドキドキ体験を多数実施
9月14日 秋夜の動物園	夜の動物生態を観察するため開園時間を延長して午後9時00分まで開園(秋の夜の動物園は、平成24年度から実施)

名称および日時	内 容
9月14日 フレフレZ00野菜贈呈式	市内児童会館の児童が収穫した野菜を動物園へ寄贈
9月15日 どうぶつ敬老の日	敬老の日にちなんで長寿動物に特別メニューを給餌（昭和42年より実施）
9月23日 第42回幼児・児童動物画コンクール表彰式	7月7日～8月17日に応募のあった作品の中から3賞・金・銀・銅賞に選ばれた方への表彰
9月23日～10月19日 第42回円山動物園幼児・児童動物画コンクール入選作品展示	上記コンクール入選作品（3賞・金・銀・銅賞・佳作）を展示
9月25日 動物慰霊祭	平成24年9月1日から平成25年8月31日までの1年間に当園で飼育展示中に死亡した動物の慰霊祭（昭和50年度から実施）
10月4日～5日 キノコ展	身近に生息するキノコとその解説を展示
10月12日～13日 サイエンZ00	動物たちの不思議に関する実験や、子どもから大人まで楽しめる様々な実験を実施
11月1日～3月31日 ちびっこ福引大会	中学生以下を対象に、期間中2回来園すると福引に挑戦できる
11月1日～3月31日 年間パスポートキャンペーン	年間パスポート保持者を対象に、期間中2回来園すると景品に応募できる
12月1日～1月31日 干支の特別展示	羊年の2015年にちなんで、関連した動物を特集
12月20日 冬夜の動物園	開園時間を20時まで延長（冬の夜の動物園は、平成25年度から実施）
12月23日 恋人たちのクリスマスナイトZ00	夫婦・カップルを対象に20組40名を夜の動物園に招待。
12月25日、27日、1月8日、10日 冬の日飼育係	市内小学校4年生～6年生を対象。募集24名（昭和46年度から実施）
1月1日～3日 正月3が日入園料無料	新年を祝し、入園料を無料とする
1月1日～1月31日 冬休みわくわくクイズラリー	園内に設置されたクイズをめくり、動物を学習できる
1月1日～3日 三が日縁起物配布	羊年にちなんで、ヒツジに関するアイテムを各日1,000名に配布
1月4日 ちびっこもちつき体験	小学生以下を対象にもちつきを実施
1月4日 つきたてもちのお汁粉サービス	先着500名にお汁粉を無料サービス
1月24日 雪中ジャンボカルタ	雪の上で動物に関するジャンボカルタ大会を開催
1月6日～3月31日までの毎月1回 飼育員カフェ	お茶を提供しながらの飼育員によるトークセミナー
2月1日 エコ豆まき	環境問題を題材にした寸劇とサル山への豆まき
2月5日～11日 円山動物園スノーフェスティバル	園内に氷の滑り台や雪像などを設置
2月7日 ファンタスティックナイトZ00	開園時間を20時まで延長
3月22日 円山動物園感謝デー	円山動物園に入園してくださった方々へのお礼・感謝を込めて、ドキドキ体験メニューの実施数を増やす他、飼育員によるトークセミナーを実施

ゴールデンウィーク期間中来園者数

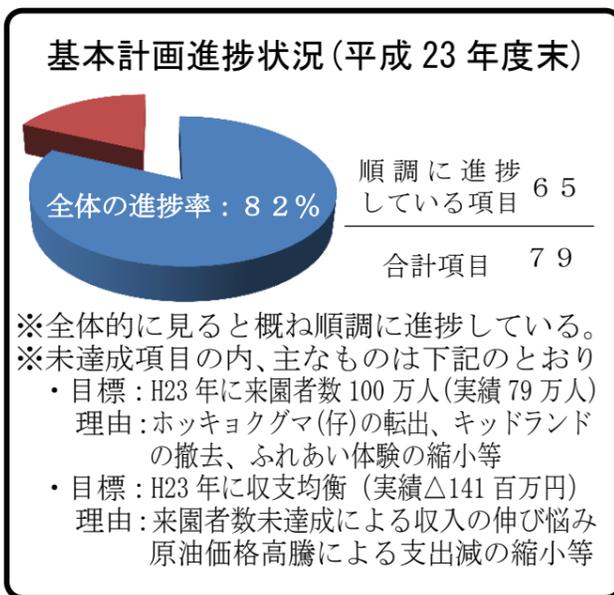
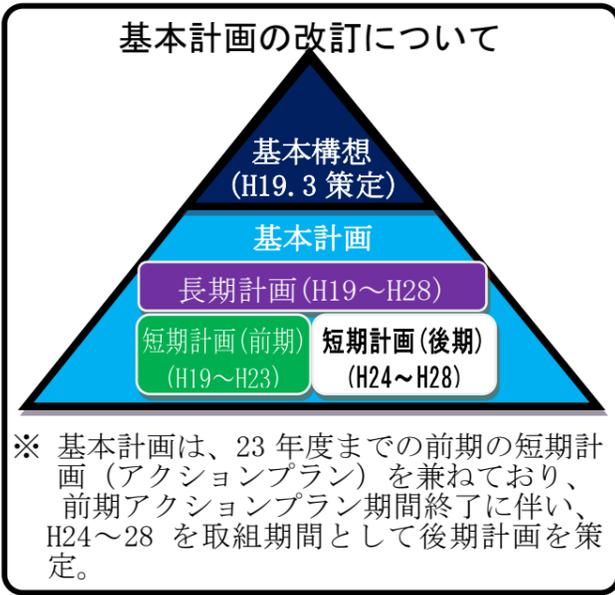
資料3-1
第21回会議

26年度								
	札幌円山		旭山		おびひろ		釧路	
	天気	人	天気	人	天気	人	天気	人
4月26日(土)	晴れ25度	7,769	晴れ24度	6,458	晴れ27度	3,274	晴れ16度	1,172
4月27日(日)	晴れのち曇り24度	8,609	晴れ23度	8,384	晴れ26度	3,969	晴れ14度	1,946
4月28日(月)	晴れ/曇り16度	2,543	晴れ15度	5,461	晴れ20度	1,126	晴れ18度	553
4月29日(火・祝)	晴れ18度	8,441	晴れ19度	7,639	晴れ20度	4,256	晴れ11度	1,910
4月30日(水)	晴れ21度	2,661	晴れ22度	4,610	晴れ22度	782	曇り10度	249
5月1日(木)	曇りのり雨のち晴れ19度	1,509	曇り22度	4,075	曇り16度	450	曇り9度	207
5月2日(金)	晴れ19度	4,553	晴れ19度	6,226	晴れ23度	1,190	晴れ14度	182
5月3日(土・祝)	晴れのち曇り22度	12,513	曇り22度	16,129	晴れ19度	6,321	晴れ17度	4,311
5月4日(日・祝)	晴れのち曇り17度	20,633	晴れ14度	20,836	晴れ17度	9,261	曇り16度	7,121
5月5日(月・祝)	晴れ20度	11,990	曇り22度	17,703	晴れ18度	8,226	晴れ15度	5,099
5月6日(火・振)	晴れ17度	9,035	曇り15度	7,413	晴れ18度	4,946	晴れ13度	2,686
合計	平均19.7度	90,256	平均19.8度	104,934	平均20.5度	43,801	平均13.9度	25,436
	前年比	191.17%	前年比	152.16%	前年比	141.89%	前年比	160.48%

25年度								
	札幌円山		旭山		おびひろ		釧路	
	天気	人	天気	人	天気	人	天気	人
4月27日(土)	雨時々曇り9.1度	2,078	雨時々曇り9.3度	4,214	曇時々雨11.7度	1,300	曇時々雨9.4度	294
4月28日(日)	雨一時曇り6.9度	3,431	雨一時みぞれ5.6度	6,178	曇9.5度	2,405	曇一時雨8.2度	897
4月29日(月・祝)	雨後一時曇り8.8度	5,569	雨時々曇り7.9度	5,844	晴時々曇り12.1度	2,939	曇一時晴12.7度	1,469
4月30日(火)	雨一時曇り7.1度	855	曇後雨5.8度	2,967	雨後一時曇り5.3度	79	曇後曇り7.4度	59
5月1日(水)	雨後一時曇り7.8度	1,915	晴時々曇り一時雪9.9度	4,666	雨後曇り9.1度	453	曇一時雨6.9度	256
5月2日(木)	曇後時々雨7.0度	2,708	曇一時雨6.3度	4,779	曇一時晴12.3度	1,095	曇一時晴8.8度	446
5月3日(金・祝)	雨5.8度	3,244	雨一時みぞれ6.8度	7,663	曇後晴12.7度	4,552	曇9.2度	2,776
5月4日(土・祝)	雨8.4度	10,539	雨後一時曇り7.7度	14,648	晴一時曇り14.6度	9,934	曇後時々雨10.6度	4,136
5月5日(日・祝)	雨時々曇り12.3度	15,049	雨時々曇り10.4度	12,922	晴後雨時々曇り13.6度	7,912	晴後雨時々曇り7.3度	5,123
5月6日(月・振)	雨後一時曇り7.7度	1,825	曇時々雨9.4度	5,084	雪後雨4.7度	200	雨5.3度	394
合計	平均8.1度	47,213	平均7.9度	68,965	平均10.6度	30,869	平均8.6度	15,850
	前年比	81.66%	前年比	73.13%	前年比	96.13%	前年比	95.61%

基本計画 改訂版 概要 ～「人と動物と環境の絆をつくる動物園」を目指して～

来園者増の主な取組



日本を代表する「ホッキョクグマの赤ちゃん」が生まれる動物園

- 2000 年以降、自然繁殖に成功しているのは、国内では円山動物園が唯一であり、双子が産まれた平成 21 年度に来園者数は、前年度比 30% 以上増
- 施設改修を行い、より繁殖しやすい環境をつくるとともに、世界基準の施設を新設し、国際種情報システムを活用しながら、海外動物園と動物交換

「アジア・アフリカゾーン」のオープン

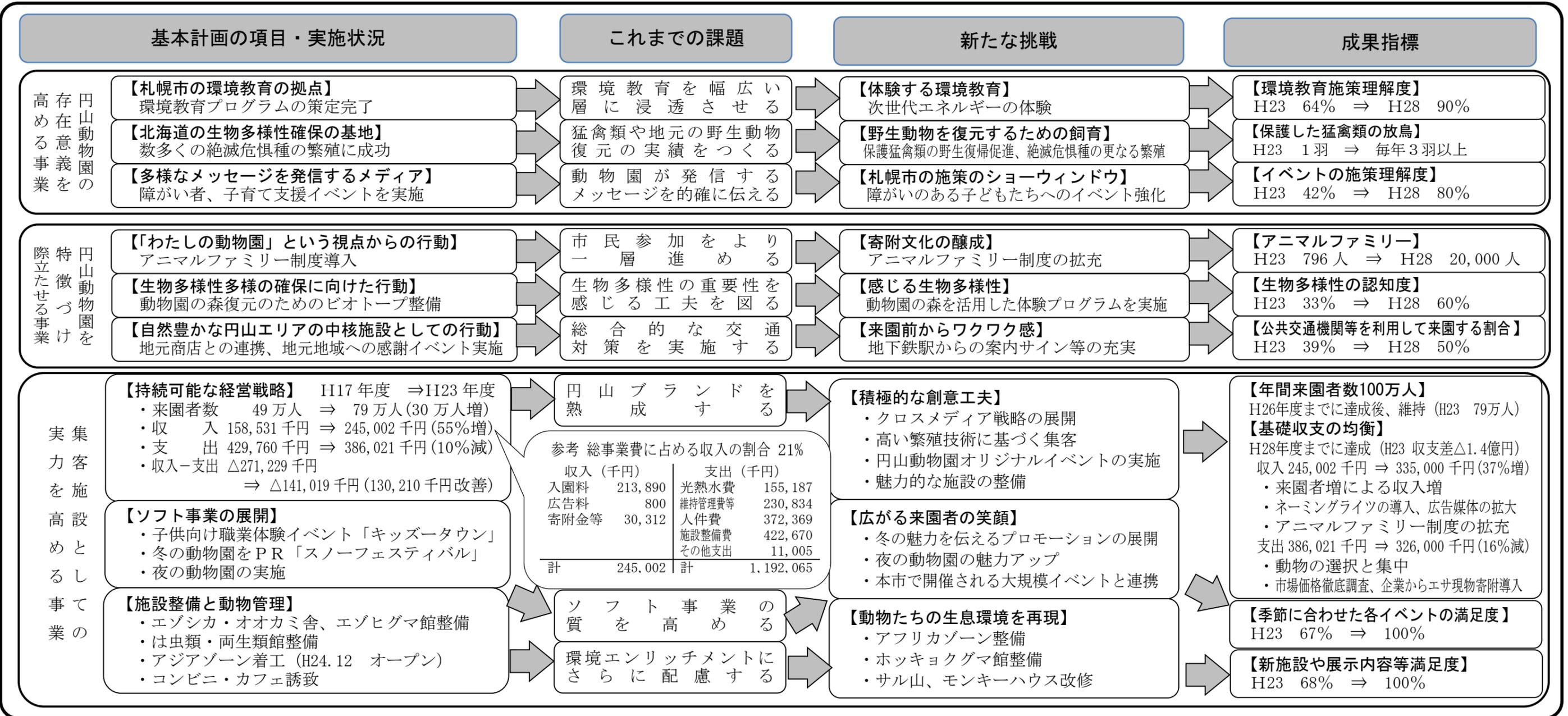
- アジアの環境の多様性ととも、希少種の保存や生息域保全の大切さを伝えるアジアゾーンが平成 24 年にオープン
- アフリカのサバンナと水辺の動物を展示し、肉食・草食動物の共存、食物連鎖、生命循環を伝えるアフリカゾーンが平成 27 年度にオープン

日本でここだけの「冬の魅力を伝える動物園」に

- スノーフェスティバルをさっぽろ雪まつりと同時期に開催し、本市全体で観光客をおもてなし
- 巨大かまくらにプロジェクションマッピングを施し、幻想的に演出
- スノーフェスティバルを無料入園 (公募による企業協賛) とすることで観光客に、また、正月 3 が日を無料入園にすることで市民に対して冬の魅力を伝える

「クロスメディア戦略」による円山ブランドの効果的な情報発信

- 最新の情報ツール (Facebook、Twitter、Youtube) を活用した PR
- 映画館、地下歩行空間等の都心部における動画を活用した情報発信、ブログフリーペーパーの発行
- 来園者特典付きの年間パスポートブックの発行
- インパクトがありワクワク感のあるラッピングシャトルバス運行



札幌市円山動物園基本計画(改訂版)進捗状況 <成果指標>

資料4-2
第21回会議

事業	指標項目	当初値 (23年度)	実績値 (25年度)	進捗状況 (25年度)	計画値 (26年度)	目標値	26年度の主な事業計画内容	出典	担当
円山動物園の存在意義を高める事業	1 札幌市の環境教育の拠点としての役割 【来園者の環境教育施策理解度】	64%	68%		75%	90% (28年度)	【レベルアップ】次世代エネルギーや循環型社会形成などの環境教育の場として活用できるような設備の設置。それぞれの設備に対するシステム・仕組みの解説などの展示実施 【レベルアップ】小学生から大人までの各世代に対応するメニューを盛り込んだワークブックの作成。課題クリア型の病院体験の実施	アースディアンケート	(経)管理 飼)教育展示
	2 北海道の生物多様性確保の基地としての役割 【保護した猛禽類毎年3羽以上放鳥】	1羽	1羽		3羽	3羽 (28年度)	【新規】市民団体と連携した国際ザリガニ学会の招致 【新規】猛禽類繁殖研究棟の建設着手 【新規】飼育個体の遺伝的多様性を保った各種猛禽類の繁殖推進。大学等研究機関と連携した人工授精技術の確立等、繁殖研究の推進	放鳥数	飼)飼育展示二
	3 多様なメッセージを発信するメディアとしての役割 【園内イベントの施策理解度】	42%	80%		85%	80% (28年度)	【新規】札幌国際芸術祭と連携した壁面アート展の開催 【レベルアップ】スノーフェスティバルの入園料無料化、広報PRの実施(入園者数27,000人を目指す) 【レベルアップ】SAPICA提示による抽選会を活用した公共交通機関の利用促進	主要イベントアンケート	(経)調整担当
円山動物園を特徴づけ、際立たせる事業	4 「わたしの動物園」という視点からの行動 【アニマルファミリー20,000人】	現行制度 796人	現行制度 447人		新制度構築	20,000人 (28年度)	【新規】10月1日に向けた新寄附支援制度の創設(会員10,000人目標) 【レベルアップ】ドキドキ体験メニューの定番メニューの拡充。週末定番メニュー等の事前告知化 【レベルアップ】ハーティナイト等、介助ボランティア活動の積極的展開 【レベルアップ】企業連携をPRする動物園HPへの掲載や営業用パンフレットを用いたクロスメディア戦略による周知	アニマルファミリー人数	(経)調整担当 飼)教育展示
	5 生物多様性の確保に向けた行動 【生物多様性の認知度】	33%	65%		65%	60% (28年度)	【レベルアップ】アースデイ、特別展、スネークアート展の他、サケ、クマなどに関する園内及び野外観察会・体験型イベントなど、年12回以上の特別展・体験プログラムの実施及びアンケート等によるプログラムの評価・見直しの検討	各事業時アンケート	飼)教育展示
	6 自然豊かな円山エリアの中核施設としての行動 【公共交通機関での来園割合】	39%	47%		50%	50% (28年度)	【新規】ラッピングバスを活用したシャトル運行についての検討	主要イベントアンケート	(経)管理
集客施設としての実力を高める事業	7-1 持続可能な経営戦略 【年間来園者数100万人】	79.2万人	95.9万人		100万人	100万人 (26年度)	【新規】モンキーハウスの改修完了による動物本来の生き生きとした姿の展示 【新規】札幌国際芸術祭と連動した園内壁面アート作品の展示、夜の動物園開催時におけるプロジェクションマッピングの実施 【新規】ラッピングバスの運行開始 【新規】観光客誘致のためのホテル向けリーフレット(日・英)の制作・配布 【レベルアップ】円山動物園春まつりの内容の拡充、道南までの広報エリア拡充及び早期複合的広報の実施	来園者数統計	(経)経営
	7-2 持続可能な経営戦略 【基礎収支の均衡】	▲1.41億円	▲1.05億円		▲0.99億円	収支均衡 (28年度)	【レベルアップ】デジタルサイネージ広告や園内広告による収入の増 【レベルアップ】インバウンド観光における動物園PRへの協力を求めることによる入園料収入の増 【レベルアップ】アフリカゾーンのネーミングライツ・サル山リニューアルのネーミングライツ等による収入の増 【レベルアップ】LED照明へ切替、光熱水利用の制限、インバータ設置による電気使用量の減	歳入・歳出決算額	(経)経営
	8 ソフト事業の展開 【イベント満足度】	67%	98%		100%	100% (28年度)	【新規】人気の「夜の動物園」にシニア層の来園意欲を喚起するため、昭和帰郷型イベントの実施とシニア層の満足度向上 【レベルアップ】雪を使った遊びなどによるスノーフェスティバルの内容充実化と道外観光客に対する北海道の動物園ならではの魅力創出 【レベルアップ】屋外スペースに植樹を行った日陰・木漏れ日の中で寛げるエリアの創設、ベンチ等の設置	主要イベントアンケート	(経)管理 (経)調整担当
	9 施設整備と動物管理 【新施設や展示内容の満足度】	68%	アンケート未実施	—	80%	100% (28年度)	【新規】ゾウ導入に係る可否の決定 【新規】旧サル山の解体、工事着手 【レベルアップ】第1駐車場の効率的・効果的な運用方法、サイン計画、エレベーターの設置位置などの検討を踏まえた将来的な改修スケジュールの策定 【レベルアップ】アフリカゾーン建物部分の工事継続(平成27年3月までの竣工) 【レベルアップ】北海道・北方圏ゾーン整備に係る新ホッキョクグマ・アザラシ館の基本設計、実施設計の完了 【レベルアップ】モンキーハウスの改修及びエンリッチメント設備の充実化 【レベルアップ】アジアゾーンの更なるエンリッチメント効果の創出。「みんなのドキドキ体験」メニューの拡充、内容の充実化による観覧満足度の向上	施設展示アンケート	(経)管理 飼)飼育展示一・二

主な新着動物・出産の状況

月 日	内 容
5月18日、22日	エゾユキウサギ 繁殖確認 (4頭出産、2頭成育)
6月3、5、8、15日	アオホソオオトカゲ 孵化 (4頭)
6月10、23日	エゾモモンガ 繁殖確認 (2頭)
6月26日	スローロリス 繁殖確認 (1頭)

主な転出動物・死亡の状況

月 日	内 容
1月15日	ダイアナモンキー 雌「ビット」 死亡
1月28日	ニホンザル 雌「な絵菜」 死亡
2月2日	ニホンザル 雌「はな子」 死亡
3月2日	ホッキョクグマ 雌「ポロロ」 とくしま動物園 に移動 (預託) 雌「マルル」 熊本市動植物園 に移動 (預託)
3月31日	エゾヒグマ 雌「栄子」 (安楽死)
4月19日	リスザル 雌 死亡 (エキノコックス症)
5月13日	ニホンザル 雄 「べろ太」 死亡 (安楽死)
5月28日	マレーバク 雄 「トーヤ」 死亡

Facebook 円山動物園+(プラス)の状況

2014/5/30 現在 (2013/8/30 開設後 9 か月経過) の「いいね」739 (6.2 現在 741)

1. 地域別内訳(インサイト情報)

【札幌市内】	391(52.9%)
【北海道内】	141(19.1%)
【北海道外】	196(26.5%)
【日本国外】	6(0.8%)
【不明】	5(0.7%)

(参考:2014/1/1 から 5/30 までの間に「円山動物園+(プラス)」を閲覧した発信地)

【北海道内(順不同)】札幌市、石狩市、江別市、小樽市、北広島市、函館市、恵庭市、千歳市、苫小牧市、岩見沢市、伊達市、登別市、室蘭市、士別市、夕張市、帯広市、旭川市、滝川市、留萌市、稚内市、北見市、紋別市、芦別市、美唄市、深川市、北斗市、名寄市、三笠市、釧路市、根室市、占冠村、泊村 など

【北海道外】鳥取県、高知県、佐賀県を除く、43 都府県から

【日本国外】(50 音順。21 か国・地域から) アメリカ、アルゼンチン、イギリス、イタリア、インド、インドネシア、オーストラリア、カナダ、コロンビア、タイ、台湾、ドイツ、ドミニカ、トルコ、パラグアイ、フィリピン、フィンランド、ブラジル、ブルキナファソ、香港、マレーシア

2. 男女別・年齢層内訳(インサイト情報)

- ・ 女性 47.5%、男性 52.2%、不明 0.3%
 - ・ 13~17 歳:0.2%、18~24 歳:6.6%、
25~34 歳:18.9%、35~44 歳:33.3%、45~54 歳:31.4%、
55~64 歳:7.5%、65 歳~:1.8%
- 女性 13~17 歳 : 0.1%、18~24 歳 : 4.2%、25~34 歳 : 12.0%、35~44 歳 : 17.2%、
45~54 歳 : 12.3%、55~64 歳 : 1.4%、65 歳~ : 0.3%
- 男性 13~17 歳 : 0.1%、18~24 歳 : 2.4%、25~34 歳 : 6.9%、35~44 歳 : 16.1%、
45~54 歳 : 18.8%、55~64 歳 : 6.4%、65 歳~ : 1.5%
- 不明 45~54 歳 : 0.3%

円山動物園運営への支援方法について

1. 円山動物園運営への寄附 →継続

- ・ 飼育動物の餌(餌代)、動物園の運営、イベント協賛費等に活用。
- ・ 個人は、地方税法上(住民税)の寄付金控除と所得税法上の寄付金控除が受けられ、法人は法人税法上、全額損金算入できる。5 万円以上の寄付者には感謝状贈呈。氏名等のホームページ公表(同意者のみ)。

2. アニマルファミリー制度 →廃止

- ・ 寄付金控除が受けられる寄附制度の一形態として、平成 20 年度に開始。平成 23 年度以降は会員数が伸びず、また新規加入者数も激減。
- ・ 平成 26 年 3 月 24 日付で現会員にはこの制度の終了をお知らせし、ホームページ上でも告知。
- ・ 平成 26 年度内の新規加入会員の有効期間は平成 27 年 3 月 31 日までだが、会費は月割計算。

3. (仮称)「円山動物園アニマルサポーター」 →新規

- ・ 平成 26 年 10 月開始を目途に、以下の方向で準備中。
 - ① わがまちの動物園をよりよく継続していこうという思いを、市民・企業がともに共有し、自らが動物園を支えているということを実感できるような制度を目指す。
 - ② 有志企業・団体が、円山動物園を応援する共同運営団体を設立し、寄付を行う市民は、この団体の会員となって年会費を支払う。
 - ③ 年会費額は大幅に引下げ、より多くの市民が加入しやすいものにする(「円山動物園基本計画(改訂版)」による設定目標=2 万人)。
 - ④ 集められた会費は、動物獣舎の擬岩や擬木など多岐にわたる動物のエンリッチメント(飼育環境の充実)のために役立て、支払った会費の成果が会員・来園者の目に見えるような使途に充てる(支払った会費は、全額、円山動物園の動物のエンリッチメントのために使われるようにする)。
 - ⑤ 会員へのサービスは、メールによる情報提供など、現在検討中。